14.11	10十次 一一切由于时间 山		当叩们 1	明豊中子校
月	年間指導計画 (学習内容) 単元名 単元の目標	評価の 観点	具体的な評価規準	評価方法
4	・朝のリレー ・野原はうたう ③音声の働きや仕組みの理解を深める。 ・シンシュン ③場面の展開や登場人物の相互関係、心情変	知識・ 技能	 情報の整理のしかた、引用のしかたや出典の示し方について理解を深める。 事象や行為、心情を表す語句の量を増やし、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意し、語感を磨き語彙を豊かにしている。 	・小テスト ・ノート ・ワークシート ・観察
5	②易団の展所で受励人物が相互対点、心情変化、描写を捉える。 ・情報を的確に聞き取る ○情報の整理の仕方の理解を深め、使うことができる。	思考・ 判断・ 表現	 ・目的や意図に応じ、集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化について描写をもとに捉えている。 ・必要に応じて記録し質問しながら話の内容を捉え、共通点や相違点を踏まえ、自分の考えをまとめている。 	観察
อ	 情報を整理して書こう ⑥集めた材料を整理し、伝えることを明確にする。 ・漢字の組み立てと部首 ⑥漢字の組み立てと部首を理解する。 	主体的に学習に取り組む態度	 場面の展開について、描写をもとに積極的に捉えている。 記録し質問しながら話の内容を捉え、学習課題に沿ってメモを取ろうとしている。 精極的に語感を磨き、言語文化を大切にしようとしている。 集めた材料を整理し、見通しをもってわかりやすく説明しようとしている。 学習課題に沿って積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 	・定期考査・小テスト・ノート・ワークシート・観察
6	 ・ダイコンは大きな根? ②文章の中心的な部分に着目し、事実と意見について、要旨を把握する。 ・ちょっと立ち止まって ・意見と根拠 ②原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解する。 	知識· 技能	 情報の整理のしかたについて理解を深める。 ・原因と結果、意見と根拠など、情報と情報との関係について理解している。 ・音声の働きや仕組みについて、理解を深めている。 ・単語の類別について理解し、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 ・指示する語句と接続する語句の役割について理解を深めている。 	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・ワークシート ・観察
	・話の構成を工夫しよう ◎考えや根拠が明確になるよう、話の中心的な部分を捉え構成を考える。 ・言葉のまとまりを考えよう ◎単語の類別について理解する。 ・情報社会を生きる ◎比較や分類、関係づけなど情報の整理の仕方、引用の仕方や出典について理解を深める。	思考・ 判断・ 表現	 目的や場面に応じて話題を決め、集めた材料を整理し、伝え合う内容を検討し、伝えたいことを明確にしている。 目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化について描写をもとに捉え、場面や描写などを結び付け、内容を解釈している。 必要に応じて記録や質問をしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などを踏まえ、自分の考えをまとめている。 	
7	 ◎目的や意図に応じて集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にする。 ◎目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈する。 ・詩の世界 ⑥比喩、反復、倒置、体言止め等表現技法を理解し使うことができる。 ・比喩で広がる言葉の世界 ⑥比喩表現の技法を理解し使うことができる。 ⑥文章の中心的な部分と付加的な部分事実と意見との関係を叙述を捉え要旨を把握する。 	主体的に学 習に取り組 む態度	・今までの学習を生かし、指示する語句と接続する語句の役割の理解を深めようとしている。 ・積極的に事象や行為、心情を表す語句の量を増やして話や文章の中で使おうとしている。 ・登場人物の相互関係、心情の変化について、描写を積極的に捉え、朗読しようとしている。	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・ワークシート ・観察
9	・指示する語句と接続する語句 ②指示する語句と接続する語句の役割の理解を深める。 ・言葉を集めよう ③事象や行為、心情を表す語句の量を増やし、語句の意味と文脈上の意味の関係に注意し、語感を磨き語彙を豊かにする。 ・大人になれなかった弟たちに ③場面の展開や登場人物の相互関係、心情変化を捉える。 ・星の花が降るころに ③場面と場面、場面と描写を結び付け、内容を解釈する。 ・聞き上手になろう ②記録や質問、内容を捉え、共通点や相違点を踏まえ、考えをまとめる。 ・項目を立てて書こう ③目的や意図に応じ集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にする。 ・読み手の立場で表記や語句の用法、叙述の仕方を確かめ文章を整える。		 場面と場面、場面と描写などを結び付け、内容を解釈し、考えを伝え合おうとしている。 進んで記録し質問し話の内容を捉え、今までの学習を生かして話を引き出そうとしている。 集めた材料を積極的に整理し、学習課題に沿って案内文を書こうとしている。 	
10	・方言と共通語 ②共通語と方言の果たす役割を理解する。 ・漢字の音訓 ③漢字を使い、文の中で使うことができる。 ・「言葉」をもつ鳥、シジュウカラ ③原因と結果、意見と根拠、情報と情報の関係を理解する。 ・原因と結果。 ・原因と結果、意見と根拠、情報の関係を理解する。	知識· 技能 思考· 思考· 果	 ・共通語と方言の果たす役割について理解している。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・比較や分類、関係つけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。 ・ 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・ 文章の構成や展開について、根拠を明確にして考えている。 ・ 書く内容の中心が明確になるよう、段落の役割を意識して文章の構成や展開を考えている。 ・ 根拠を明確にし、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・ 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。 	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・ワークシート ・観察 ・定期考査 ・ハテスト ・ノート ・リークシート ・観察
	がする。 ・根拠を示し説明しよう ⑤内容が明確になるよう、段落の役割を意識 し構成や展開を考える。 ⑥根拠を明確に考えが伝わる文章になるよう 工夫する。	主体的に学習に取り組 む態度	・積極的に共通語と方言の果たす役割について理解しようとしている。 ・学習課題に沿って積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・文章の構成や展開について粘り強く考え、考えたことを文章にまとめようとしている。 ・進んで記題の展開を捉え、話し合いにおける発言のしかたについて考えようとしている。	・定期考査・小テスト・ノート・ワークシート・観察

				_
11	 ・話題や展開を捉えて話し合おう ②意見と根拠や情報と情報の関係を理解する。 ②話題や展開を捉え話し合い、発言から考えをまとめる。 	知識・ 技能	 意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 音読に必要な文語のきまりや訓読のしかたを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる。 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・単語の類別について理解している。 	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・ワークシート ・観察
	 ・大阿蘇 文章構成や展開、表現効果、根拠を明確に考える。 ・いろは歌 ②文語のきまり、音読しリズムを通して古典の世界に親しず。 	思考・ 判断・ 表現	 話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結び付けて考えをまとめている。 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写を基に捉えている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。 	・定期考査・小テスト・ノート・ワークシート・観察
	・蓬莱の玉の枝 ⑥場面展開や登場人物の相互関係、心情変化 を捉える。 ・今に生きる言葉 ⑥理解したことに基づいて考えを確かにす る。	主体的に学 習取り組む 態度	 ・互いの発言を結び付けて考えをまとめ、グループ・ディスカッションをしようとしている。 ・表現の効果について考え、朗読しようとしている。 ・古典にはさまざまな種類の作品があることを知り、古文を音読しようとしている。 ・進んで古文を音読し、描かれている古典の世界を想像しようとしている。 ・漢文を音読し、故事成語を使った文章を書こうとしている。 	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・ワークシート ・観察
12	「不便」の価値を見つめ直す ◎情報に着目し要約し、内容を解釈する。 ・言葉の関係を考えよう ◎単語の類別について理解する。 ・少年の日の思い出 ③文章構成や展開、表現の効果について、根	知識• 技能	 ・原因と結果、意見と根拠など情報と情報との関係について理解している。 ・単語の類別について理解している。 ・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ・比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使っている。 	・定期考査・小テスト・ノート・ワークシート・観察
1	拠を明確にして考える。 ・単語の性質を見つけよう ②単語の類別について理解する。 ・随筆二編 ②場面と描写を結び付け、内容を解釈する。 ・構成や描写を工夫して書こう ③書く内容の中心が明確になるよう、段落の	思考・ 判断・ 表現	 ・目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。 ・文章を読んで理解したことに基づいて自分の考えを確かなものにしている。 ・根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。 ・文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。 ・書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 ・場面と場面、場面と描写などを結び付けて、内容を解釈している。 	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・ワークシート ・観察
2	役割を意識し構成や展開を考える。 ②根拠を明確にし、考えが伝わる文章になるように工夫する。 ・さまざまな表現技法 ③比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し使うことができる。 ・さくらの はなびら	主体的に学 習取り組む	7 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	・定期考査 ・小テスト ・ノート ・ワークシート ・観察
3	◎比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の 技法を理解し使うことができる。	態度	て考えたことを伝え合おうとしている。 ・積極的に比喩、反復、倒置、体言止めなどの表現の技法を理解し、学習課題に沿ってそれらを使おうとしている。 ・学習課題に沿って、積極的に漢字を読んだり書いたりしようとしている。 ・文章を読んで理解したことに基づいて、積極的に自分の考えを確かなものにし考えたことを伝え合おうとしている。	